

交差点 右折時、直進車と衝突 1人死亡

[2016/1/27 20:11]

27日午前8時ごろ、静岡県の交差点で右折しようとした軽自動車が直進してきたオートバイと衝突しオートバイの男性が死亡した。警察は軽自動車を運転していた男性を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕した。右折する際の死亡事故は県内でことし既に4件発生していて警察で注意を呼び掛けている。

なれた道、なれた仕事 気を抜かないようにしましょう

運転手は、「油断禁物」

- ◆スピードの出し過ぎ
- ◆前方不注意

交差点 「青」 信号で発進時
前方、左右、歩行者の安全確認を、もう一度しましょう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

大型スーパー付近、高齢歩行者の“危険横断”に注意！

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

事故の要因は、運転者の気抜き・手抜き・ぼんやり・わがまま・・・にある

交差点 車にはねられ男性重傷

2016年01月27日 12:08

26日午前6時35分ごろ、千葉県の交差点で、自転車に乗っていた男性(79)が、軽乗用車にはねられた。男性は頭などを強く打ち重傷。警察は車を運転していた近くに住む会社員の男性(30)から任意で事情を聴くなどして詳しい事故原因を調べている。男性は「気付かなかった」などと話しているという。

トレーラー追突、運転手が10m下に転落、意識不明の重体

2016年1月28日(木)7時38分

28日午前6時前、東京の首都高速で走行中のトレーラーが別のトレーラーに追突しました。この事故で50代の運転手の男性1人が高速道路のおよそ10メートル下の川の中州に転落しました。運転手は病院へ運ばれましたが意識不明の重体です。

酒気帯び運転

「水と氷をたくさん入れたので大丈夫だと思った」

2016.1.26 11:28

長野県の町長(69)が酒気帯び状態で車を運転したとして26日午前、同町役場で記者会見を開き謝罪した。町長によると、22日午後9時ごろから約2時間、市内の飲食店で1人で酎ハイ5、6杯を飲んだ後、帰宅しようとして自家用車を運転。警察の検問で、呼気から酒気帯び運転の基準値(呼気1リットル当たり0.15ミリグラム)を超えるアルコールが検出され、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで県警から任意で事情を聴かれていた。私用で運転しており同乗者はいなかったという。町長は「水と氷をたくさん入れて薄めにして飲んだので運転しても大丈夫だと思った」と弁解した。

飲酒運転 信号待ち車に追突、消防署に突っ込む 66歳女逮捕

2016年1月28日(木)1時45分

27日午後7時ごろ、福岡県で酒を飲んで車を運転して信号待ちの車に衝突、さらに消防署に突っ込んだとして、66歳の女が酒気帯び運転の容疑で現行犯逮捕された。「ビールを飲んで運転した」と容疑を認めているという。衝突された車に乗っていた2歳の女児が頭を打って病院で手当てを受けたという。

帰宅途中 道路を歩いていた78歳男性をはねて死亡させる

(2016/01/28 00:17)

27日午後7時10分ごろ、秋田県で、道路を歩いていた、医師の男性(78)が、団体職員の男性(43)の軽乗用車にはねられた。男性は頭などを強く打ち死亡した。軽乗用車の男性は帰宅途中だった。

踏切事故 列車と乗用車が衝突、女性重傷

2016年1月27日(水)1時5分

26日午後8時ごろ、新潟県のJRの踏切近くで、普通列車(7両編成)と軽乗用車が衝突した。乗用車は踏切から誤って軌道内に入り、駅に向かっていて列車とぶつかったらしい。警察によると、乗用車は列車に押しつぶされる形で前部が大破した。運転していた会社員の女性(49)は意識はあるものの、胸や腰の骨を折り重傷のもよう。踏切には警報機と遮断機もあった。2